	①小学生以下	の地方大会に出	出てくる技は	①小学生以下の地方大会に出てくる技はこれ!(2024-)	なまえ		
	初級よせん	初級けっしょう	中級予選	中級決勝	上級予選	上級決勝A	上級決勝B
-	らぎはは ①	①まえふりちゅうざら	①前ふり大皿	ツ≠1@ 子①	7+1Q7(I)	∮いシ ⊊①	①うぐいすの谷渡り
€ }	②こざら	②やきゅう~ちゅうざら	②野球~大画	②空中ブランコ	②飛行機	②うらふりけん	②うらふりけん~宇宙一周
 ∤	③ちゅうざら	③まえふりろうそく	③前ふりろうそく	35417A	③ふりけん	③つるしとめけん	③つるしとめけん~地球まわし
H 2	455	4人うちゅうブランコ	④とめけん	4 日本一周	4世界一周	4字宙一周	④けん先おもてうらすべり
ŹΙ	⑤まえふりおおざら	⑤とめけん	⑤空中ブランコ	⑤けん先すべり	⑤けん先すべり ⑤地球まわし	⑤地球まわし	⑤すべり止め極意
<u> </u>	⑥まえふりちゅうざら ⑥おみこし	⑥おみこし	⑥飛行機	(6)県一周	多うぐいす	(6)さか落とし	⑥灯台~けん
3 †		⑦やきゅう~おおざら ⑦てのせうぐいす~けん ⑦ふりけん	のふりけん	⑦灯台	②うらふりけん ②一回転灯台	⑦一回転灯台	7二回転灯台
< 4	8<うちゅうブランコ	8ひこうき	8日本一周	8うぐいす	③つるしとめけん	8つるしとめけん 8一回転飛行機	8一回転飛行機~灯立
K ‡	<pre> ②とめけん</pre>	③むらいっしゅう	9世界一周	③飛行機~はやて中国	9字宙一周	③ふりけん(もちかえて)はねけん	③ふりけん(もちかえて)はねけん (③ふりけん(もちかえて)はねけん
۲ I		®ふりけん	⑩けん先すべり	側 一 い 心 コ 一 巨 ⑪	⑩地球ボカロ	⑩灯台とんぼ返り	①灯台とんぼ返り
	夕	初級タイム競技		中級タイム競技		上級タイム競技	ۆ
K	らえおおしるえま(3)まえる(3)まためま(1)	(③まえふりおおざら	② にてそで中空①	①空中ブランコ ②とめけん ③飛行機	(1)とめけん (2)目	①とめけん ②ヨーロッパー周 ③地球まわし ④つるしとめけん	りつるしとめけん
	④やきゅう~おおざら ⑤とめけん	あとめけん	④ふりけん ⑤世界一	早一周	⑤はおけん⑥	⑤はねけん ⑥一回転飛行機 ⑦さか落とし	

10	Ψ
F	Ψ,
N	N
И	

①決められた技を、決められた回数ずつ挑戦する得点制。 上位〇名が決勝トーナメント進出。

※同点時は、決定戦、同順位、1回目の成功率などで決定する。

決聯トーナメント(8名の場合)

左から、予選1位vs8位、5位vs4位、3位vs6位、7位vs2位。

①A選手から技をくじ引き。互いに1回ずつ試技。

「B選手、1回目、はじめ! 」→成功or失敗 「A選手、1回目、はじめ!」→成功or失敗、

- ・優劣がつけば1本、2種目目に移る。優劣つかなければ2回目へ進む。
- ・2回目も優劣つかなければ、その技は引き分け。 般的な大会の流れ

②2種目目はB選手がくじ引き。

・同様に両者試技。どちらかに1本、または引き分け。

③3種目目へ。「最大4種目のなかで、多く1本をとれた5勝ち」

- ・2種目終了して2-0でも、追いつく可能性があるので必ず3種目まで行う。 ・3種目終了(残り1種目)して2本差 → 4種目目は行わずに勝負あり。
- ・3種目終了(残り1種目)して1本差 → 4種目目へ。

※決勝戦では「最大6種目のなかで多く1本を取れたら勝ち」 ※タイム競技は、全選技終了で同点時のみ。

試技全般の基本

〈試技全般〉

- ・技は正しく行うこと。原則15秒以内に開始し、40秒以内に終了させる。予備動作も技に含まれる。
 - 途中で動きを明らかに中断させてから改めてやり直したものは失敗とする。
 - リズムをとるための反復動作は可。
- 必要なく体や衣服、床にけん玉(糸はOK)がふれてはならない。 競技の基本
- ・静止とは体全体の静止をさす。完全静止は3秒、途中静止は目安1秒以上。
 - ・大会中、審判から2度以降の「注意」はすべて失敗となる。

<タイム競技>

技は順番どおり正しく行うこと。違反には副審が旗を水平に上げる。正しく直せば旗がさがる。 フライングに注意。タイム競技で2度目の注意を受けると即負けを意味する。

注意が必要な技

【野球系】最初の大皿をきちんとのせる。けんじりにあてて打つこと。あたらずに皿にのっても失敗とする。 【うらふり系】玉が肩幅からでた場合、または玉が回っていない場合は失敗とする。 注意が必要な技など

さすときも穴がういてはいけない。上級の試合では途中静止が必要。 【けん先すべり系】玉をのせたとき、穴がけん先についていること。

【つるし系】糸をあまらせて持たないこと。 玉がけん先から出てはいけない。 皿胴をつかんではいけない。 【技の移行】移行やもちかえの時、指の位置や握りをかえてはいけない。(握りかえ。ただし一周系は例外)。 【静止技】完全静止は3秒、途中静止は1秒以上。体全体を静止させる。

- ・けん玉道の試合の始めと終わりは、玉をさして「気をつけ」→「お互いに礼」です。
- ・判定に疑問があればその場で質問できます。審判もベストを尽くします。